

各 位

会 社 名 株式会社クロスキャット  
代表者名 代表取締役社長 山根 光則  
(コード：2307 東証プライム)  
取締役常務執行役員  
問合せ先 コーポレート統括部担当 山下 智己  
TEL 03-3474-5251 (代表)

### 2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月15日に公表した2025年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期(中間期)(2024年4月1日~2024年9月30日)連結業績予想

|                               | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属<br>する中間純利益 | 1株当たり<br>中間純利益 |
|-------------------------------|-------|------|------|---------------------|----------------|
|                               | 百万円   | 百万円  | 百万円  | 百万円                 | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)                     | 7,740 | 680  | 720  | 440                 | 30.89          |
| 今回修正予想(B)                     | 8,040 | 865  | 895  | 580                 | 40.96          |
| 増減額(B-A)                      | 300   | 185  | 175  | 140                 | —              |
| 増減率(%)                        | 3.9   | 27.2 | 24.3 | 31.8                | —              |
| (参考)前期連結実績<br>(2024年3月期第2四半期) | 7,160 | 669  | 709  | 473                 | 32.36          |

#### 2. 修正の理由

2025年3月期第2四半期連結(中間期)の業績につきましては、当社のコア事業であります金融、官公庁・自治体・公共企業向けの案件が好調に推移し、売上高は計画を上回る見通しとなりました。また上記の増収に加え、開発の生産性が向上したことで売上原価率も計画に比べ改善し、また販管費も計画内に推移したことで営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益において、計画を上回る見通しとなりました。この結果、2024年5月15日に公表しました業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、今後の当社グループを取り巻く事業環境が不透明であることから、2024年5月15日に公表しました数値を据え置いております。

今後、通期連結業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上